

令和8年度 大月市立大月東中学校 グランドデザイン



教師像

- 豊かな人間性・教育的愛情
- 確かな力量と学び続ける姿勢
- 情熱と使命感、協働の精神
- ワーク・ライフ・バランス

学校教育目標

『ひとりだちできる生徒』

- 自ら学ぶ生徒
- たくましい心と体をもつ生徒
- 他を思いやる生徒
- 郷土を想う生徒

具体の生徒像

- 自主性と主体性を持ち「気づき・見通し考え・行動し・振り返る」生徒
- 自他の健康や人権を大切にする生徒
- 誰かのために役に立とうとする生徒（貢献）
- 大月に関心を持つ生徒

【校歌の教え】

われら励みて 人たらむ
われら学びて 知るを得む
知るは即ち 愛深き
行ないをもて 証とす

めざす学校像 「生徒が主体、楽しい学校」

- 生徒が「学びたい」、保護者が「通わせたい」、教職員が「勤務したい」学校
- 教育目標の実現に向け、主体的・協働的・創造的に教育活動に取り組む学校

【青少年赤十字の理念】

日常生活を通して、命と健康を大切に、地域、国、世界に貢献し、他と友好親善の精神の育成に努める。

学校経営の具体的目標

●『確かな学力の育成』

- 読書活動をはじめ言語活動の充実を図り、主体的・対話的で深い学びの授業改善に取り組む。
- 「自立した学習者」を育成する視点で、生徒主体の授業展開を推進する。
- ICTを効果的に活用して、情報を活用する能力の育成を推進する。
- 授業と家庭学習を効果的に連携した指導の工夫。

●『豊かな心の育成』

- 全体計画に基づいた道徳教育を推進し、生徒の人権意識の高揚を図る。
- 考え議論する「道徳」の授業を実践する。
- いじめ等、問題行動の未然防止・早期発見・早期解決および不登校対策に組織的に取り組む。
- 開発的な生徒指導、SCと連携してSOSの出し方に関する教育を実践する。

●『健やかな体の育成』

- 保健体育の授業や運動部活動を通じて、体力や精神力の向上を図る。
- 健康教育・食育を推進し、生徒の健康保持増進を図る。
- 部活動のあり方について市の方針を踏まえて検討し、共通理解のもと指導に当たる。

●『地域や世界で活躍できる人材の育成』

- 大月市が推進する「ふるさと教育」を地域貢献の視点で推進する。
- 外国語科の授業改善に取り組み、英検の受験者の増加に努める。
- 講師を招聘し「生き方講演会」を開催するとともに「やまなしキャリアパスポート」の利活用や地域人材を活用したキャリア教育を推進する。

●『特別支援教育の推進』

- 校内研修等をととして特別支援教育についての教師の専門性向上を図る。
- 生徒の発達段階や特性に応じた学習指導・学習支援を充実する。
- 配慮が必要な児童に対して「個別的教育支援計画」の作成を行い、ニーズに基づいた教育を行う。

重点課題への対応

- 生徒主体の授業の推進 ……授業力の向上を目指し、校内研修を効果的に実施できるよう授業交流を推進する。
- 生徒主体の生徒会活動の推進 ……生徒の自主的・主体的な委員会活動を推進する。効果的な情報発信のため校内サイネージの運用を始める。
- ふるさと教育の推進 ……ふるさとを知り、関心を持ち、地域に貢献する教育活動を年次進行で実施する。今年度は、特に2年生の教育活動を見直し実施する。
- 業務改善の推進 ……「大月市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」に沿った業務の見直しに努める。

学年・学級経営の充実（本音でしみじみと語り合える教師と生徒の人間関係作り 生徒が所属感・自己有用感を持てる学年・学級経営 Web QUの活用。）

チーム大月東中（教職員の協働・専門スタッフの活用）

保護者・地域・小学校との連携、学運協の活用

安心安全な学校、開かれた学校づくり

